

## 投資に役立つ

## 経済ワード

Vol.1

## 金融政策

各国の中央銀行は自国の物価を安定させ、持続的な成長を実現させる為に金融政策を実施します。

代表的な方法に政策金利の調整があります。ニュースでは「利上げ/利下げ」などとも言われます。



## 各国の金融政策の転換点

1990年代末、日本はバブル後の不況を背景に深刻なデフレに陥っていました。これに対応するため日本銀行は1999年2月より史上例を見ない「ゼロ金利政策」を導入し、金利をゼロまたはそれに近い低金利にする金融緩和を行ないました。この決定は世界でも驚きをもって受け止められましたが、リーマンショックを受け、米国、欧州などの主要中央銀行でもゼロ金利政策導入の動きが広がっていきました。

日米欧の各中央銀行は更なる効果を求めて、長期国債などを買って市場に出回るお金を増やす「量的緩和」などの政策にも踏み切り、日欧では政策金利をマイナスにする「マイナス金利政策」も導入しました。

緩やかな景気回復の兆候が見られたことで、米国では2014年に量的緩和を終了、2015年末から利上げ局面に入りました。米国に続き、欧州でも量的緩和を年内に終了することを決定し、マイナス金利政策は継続するとしています。一方、日本は金融緩和を継続しています。

## 通貨防衛と金融引き締め揺れる新興国

各国の中央銀行は紙幣を発券する他に、自国の物価を安定させ、持続的な成長を実現させる為に金融政策を実施しています。例えば、FRB（米連邦準備制度理事会）は長期的目標として物価安定と雇用創出の2つを、ECB（欧州中央銀行）は物価安定を主な目的としています。

しかし、一部の新興国では、通貨防衛の為に利上げを行なうことがあります。自国通貨の下落は、米ドルベース債務の返済負担の増加や、輸入物価の上昇によるインフレ率上昇など国内の景気悪化につながるからです。このように、自国の景気に関わらず、金融政策の見直しを迫られることもあります。

## ■ 金融緩和と金融引き締め

## 景気悪化局面

## 金融緩和

- 政策金利を下げる（利下げ）
- お金の流れを良くする
- 企業や個人はお金を借りやすくなるので、景気が刺激され、物価は上昇し易い

## 景気過熱局面

## 金融引き締め

- 政策金利を上げる（利上げ）
- お金の流れを抑える
- 企業や個人はお金を借りにくくなり、景気が冷えこみ、物価は下落し易い

上記は「金融政策」の全てを説明するものではありません。

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。